

# 令和7年度長崎県立大崎高等学校「学校評価」

## 1 目的

- (1) 本校教育目標や経営方針を達成するための教育計画について、その実施状況や目標達成状況を点検・評価して成果や課題を明らかにすることにより、学校運営や教育活動の改善に生かし、本校の教育力の一層の向上を図る。
- (2) 生徒、保護者、地域住民の意見を聞き、評価の客観性を高めるとともに、その結果を公表することで、学校の説明責任を果たし、「開かれた学校づくり」を推進する。

## 2 学校評価委員会の設置

- (1) 長崎県立大崎高等学校「学校評価委員会」を設置する。
- (2) 学校評価委員会は、評価計画表の作成、評価の実施・集計・公開の策定、報告書の作成等に当たる。

## 3 評価結果の公開

- (1) 学校評価委員会・職員会議にて情報を共有し、教職員と共に課題を検討し学校経営に活かす。
- (2) PTA役員会、学校評議員会等に情報提供して広く意見を求める。
- (3) 「学校だより」、「ホームページ」等で、機会あるごとに保護者や地域住民・関係機関等に広く公開する。

## 4 分 担

実施対象者	生 徒	保護者	教職員	備 考
集計・分析	教頭・教務・学年主任			※アンケート用紙の印刷は教務が行う

## 5 スケジュール

	日 付 (期 限)	備 考
学校評価委員会	10/7 (火)	実施要項ならびに質問票の検討等
職員会議	10/22 (水)	
配 付	10/24 (金)	保護者案内 (月末便+安心・安全メール)
回収締切	11/10 (月)	生徒実施: 11/7 (木) 帰りのSHRで実施
集 計・分 析	11/28 (金)	分析検討
学校評価委員会	12/12 (金)	
職員会議	12/24 (水)	
公 開	2/13 (金)	学校評議員会
	2/13 (金)	PTA役員・代議員会
	(予定) 3月中旬	HP等

## 6 調査の概要

- (1) 実施期間 令和7年11月
- (2) 回収率 (回収数/対象数)
  - ① 生徒による評価 (アンケート) 102/103 ( 99.0% ) ※昨年99.0%
  - ② 保護者による評価 (アンケート) 93/103 ( 90.3% ) ※昨年88.2%
  - ③ 職員による評価 (アンケート) 20/20 ( 100.0% ) ※管理職・ALTを除く

## 7 その他

- (1) 年度ごとに冊子化して保存し、継続的な研究課題とする。
- (2) 県教育委員会へ4月末までに報告する。【教頭】

## 令和7年度 学校評価アンケートの結果（保護者）

【評価】 4：よくあてはまる                      3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない                      1：ほとんどあてはまらない

質問事項		1年	2年	3年	平均
子ども自身に関する こと	1 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.23	3.29	3.15	3.22
	2 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.19	3.25	3.12	3.18
	3 基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.66	2.85	2.82	2.78
	4 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	2.97	3.18	3.09	3.08
	5 家庭学習の習慣が付いている。	2.40	2.60	2.30	2.42
	6 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	2.27	2.89	3.56	2.93
	7 子供と進路について話し合いができています。	2.35	2.68	3.38	2.83
	8 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.10	3.21	3.24	3.18
	9 部活動やその他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.45	3.57	3.38	3.46
	10 学習と部活動の両立ができています。	2.93	3.08	3.03	3.01
学校に関する こと	11 学校の教育方針を理解している。	3.10	2.93	3.09	3.05
	12 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.29	3.29	3.59	3.40
	13 ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.38	3.50	3.41	3.43
	14 学校と家庭はうまく連携している。	3.20	3.26	3.24	3.23
	15 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.42	3.36	3.48	3.42

### ＜ 分析及び課題と改善策 ＞

#### 《1学年》

学習と進路についての評価が低い。

##### 【学習について】

基礎的な学力がない、家庭学習もしていないという評価になっている。基礎的な学力は補習やスタディサプリなどでカバーしていき、自宅通学生に関して余力があれば、もう少し課題などを別途与えて、学習の習慣化をはかる。

##### 【進路について】

野球部の保護者からは「子供と連絡を取れないことが多い」という声をよく聞く。学期に1回生徒と保護者が面談できる機会を作ったり、行事や三者面談で来校されたときに、親子で話す時間と場所を確保したりするなどの機会をこちらから提供するのがいいと思う。進路についてはガイダンスなどの案内も行い、情報の提供を行う。

#### 《2学年》

・全体的にはそれほど悪くない印象であるが学習面(特にNo.3, No.5)の質問に対しては評価が低い。来年の進路達成に向けても授業・添削を通して基礎的・基本的な学力を徹底していかなければいけないと思う。

・進路に関しては2組に比べ、1組の保護者が評価が低い(No.6, No.7)。原因としては1組の方が野球部の割合が多く、携帯電話の使用が制限されている生徒も多いということが考えられるので、冬帰省の時にでも親子でしっかり時間を取り、話し合う機会を持つよう推奨したい。1学期期末考査の期間に保護者と野球部生徒が話し合う時間と場所を設定したことに感謝の声もあった。

#### 《3学年》

##### 【子ども自身に関すること】

家庭学習、学力面についての評価が低い。家庭学習をする習慣のない生徒も多いため、学力についての課題がある→進路についての意識は高いため、就職・進学に必要な家庭学習を工夫する必要があると思われる。進路についての評価は非常に高くなっている。先生方が保護者との連絡をしっかりととられた結果だと思われる。

##### 【学校に関すること】

進路指導についての項目は評価が上がっている。生徒自身の意識も高くなった結果が保護者にも伝わっていたと思われる。その他の項目は昨年より若干下がってはいるが、満足度は高いと思われる。HP更新や学校だより、学級・学年だよりと学校の様子を伝える努力が結果として現れてきていると思われる。

## 令和7年度 学校評価アンケートの結果（生徒）

【評価】 4：よくあてはまる                      3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない                1：ほとんどあてはまらない

質問	質問事項	1年	2年	3年	平均
1	学校の校訓を知っている。	2.97	3.17	3.44	3.20
2	学校に目的を持って登校している。	3.13	3.39	3.09	3.21
3	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.41	3.58	3.76	3.59
4	生徒会活動（専門委員会・行事・その他）に積極的に参加している。	3.03	3.33	3.18	3.19
5	学校行事等には楽しく参加している。	3.56	3.56	3.62	3.58
6	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.41	3.50	3.53	3.48
7	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.09	3.36	3.21	3.23
8	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.56	3.61	3.74	3.64
9	講演会や講話は役に立っている。	3.16	3.31	3.15	3.21
10	授業に前向きに取り組んでいる。	3.28	3.33	3.41	3.34
11	家庭学習を行っている。	2.13	2.36	1.85	2.12
12	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.22	3.17	3.21	3.20
13	分からないところ等を質問に行っている。	2.97	2.78	2.94	2.89
14	テストの成績以外の面（発表・課題提出等）でも学習の評価がなされていると思う。	3.28	3.19	3.41	3.29
15	進路に関する情報を十分得ている。	2.72	2.94	3.65	3.11
16	進路や悩み等について保護者とよく話をする。	2.88	3.03	3.26	3.06
17	部活動には積極的に参加している。 〔3年生は積極的に参加していた。〕無所属は「0」回答	3.39	3.72	3.55	3.55
18	先生は親身になって相談にのってくれる。	2.97	3.31	3.56	3.28
19	できるだけ地域の行事に参加している。	3.09	3.14	3.12	3.12
20	緊急時（火災・交通事故・不審者等）にどうすればよいかを知っている。	3.19	2.89	3.12	3.06
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 （「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む）	2.59	2.89	2.74	2.75

### 《1学年》

#### 【学校生活について】

5「学校行事等には楽しく参加している」6「学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい」は両クラスとも比較的高く評価されており、学校生活を楽しめていることが伺える。次は学校行事を中心的になって動けるようにしていきたい。

#### 【学習について】

11や13の評価が低く、自ら学習に取り組めていないことがわかる。課題や添削などを適度に増やし、学習意欲を高め、自主的に学習ができる体制を作っていきたい。

#### 【進路について】

漠然と考えている生徒が多いため、LHRや面談を通じて個別に必要な情報を与えられるようにしていきたい。

#### 【保護者との関係について】

野球部は保護者と話をする機会が少ないため、学期に1回保護者と話ができる時間を作ったり、行事等で保護者が来校した時に話をする時間をとれるようにしてはどうかと思う。

### 《2学年》

- ・学校や学級に対しては3以上の評価になっている項目も多く、全体的に満足しているようである。
- ・依然として学習に対する項目(No.11, No.13)は評価が低くなっているため、少しでも家庭学習の習慣をつけるために適度な課題を出し、質問がしやすいような雰囲気づくりをしていく必要があると思う。(中にはまだ真面目に取り組んでいなくて、どこがわからないのかわからず質問ができない生徒も一定数いると思われるが。)
- ・進路に関してはガイダンスに参加させたりしてある程度は情報を得ているはずだが、十分と感じていない生徒もいるようなので、教員側ももっと勉強して、こちらからももっと情報提供しないといけないと思った。また、この学年では総探に「イキイキ活性化事業」が組み込まれていて、思うように進路学習の時間が確保できていないが、できればこの取組みが終わればもっと進路学習の時間を取るべきだと感じた。
- ・学校に目的を持って登校できており、行事にも積極的に参加していて、学級も楽しいようなので、来年度もこのまま充実した学校生活を送れるように、学年として見守り、サポートしていきたい。

### 《3学年》

#### 【学習などについて】

NO2の学校に目的を持った登校が若干低くなっていた。進路決定までは努力している姿がみられたが、それ以降のやる気が減退したのではないかと思われる。将来のためにも進路決定後も努力できるような授業でのアプローチ、また行事や地域参加型のボランティアなど進路決定後に行うのも必要かもしれないと感じた。

NO11の家庭学習については今年度非常に低かった。進学クラスとの差や課題の充実など今後の課題としていきたい。ただしNO10の授業については前向きに取り組んでいる生徒が両クラスともに多く、意欲的であった。

NO13のわからないところの質問については、評価が低いため質問ができる時間をとるなどの対策も必要かと思われる。

NO7の朝の読書は特定の生徒の居眠りがあり、その部分の評価だろうと思われる。

#### 【学校生活について】

NO1、3、8より校訓や校則、ルールに対しては評価が高かった。注意をすると素直に従う姿勢がある学年であった。掃除に関しても集合も早く、やるべきことをきちんとできていたと思われる。

悩みや相談事についても話ができる環境ができていたと思われる

#### 【進路について】

NO15、16において、進路の情報をしっかりと得て、保護者との話し合いができていたのはよかった。先生方の声かけや通信などの効果だと考えられる。進路に対して真摯に取り組む生徒が多かったのもよかった。

## 学校評価アンケートの結果（3年間の推移）

【評価】 4：よくあてはまる                      3：ややあてはまる  
2：あまりあてはまらない                    1：ほとんどあてはまらない

### <保護者>

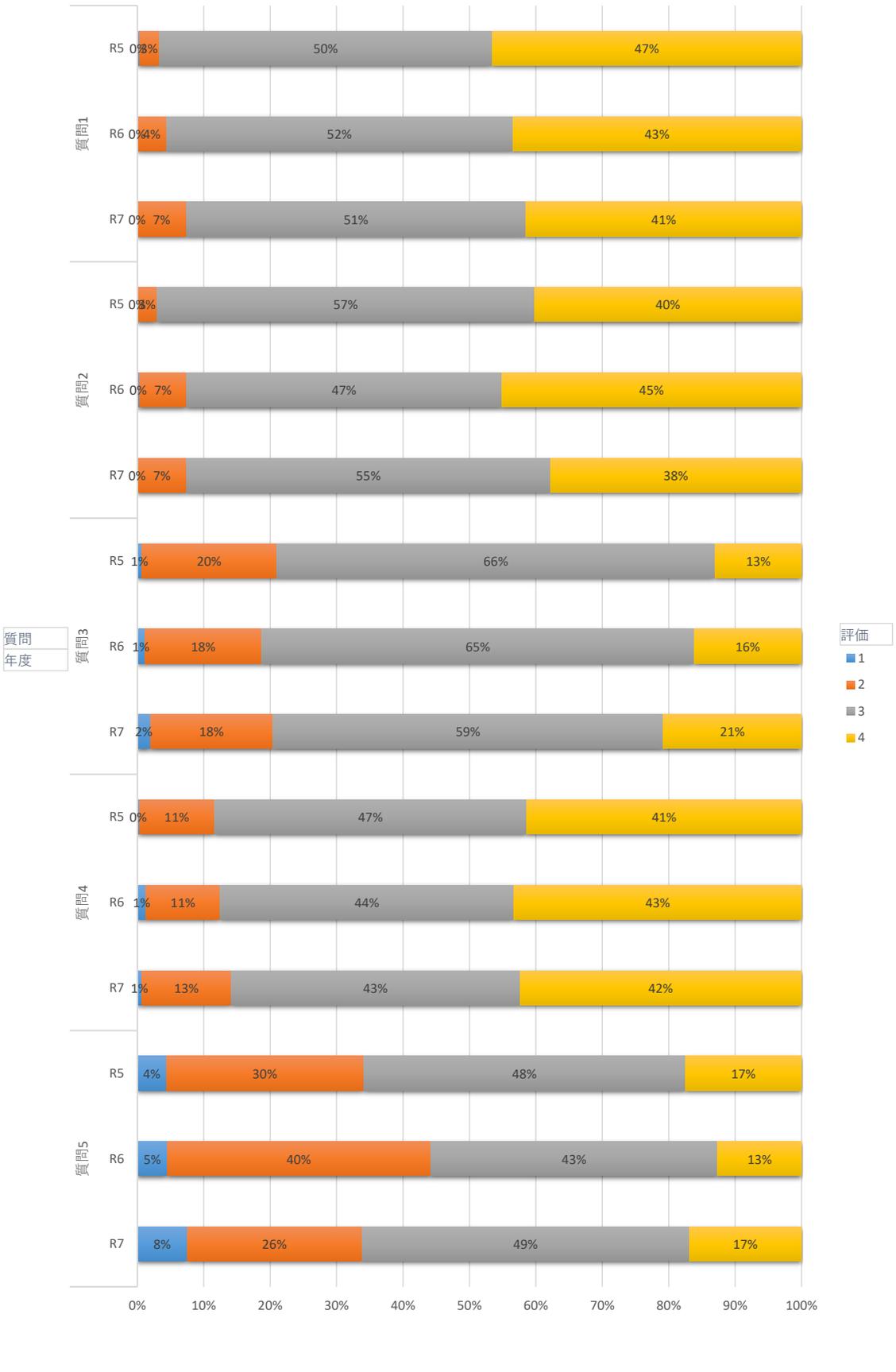
質 問 事 項		R5	R6	R7
1	基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.32	3.29	3.22
2	学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.28	3.23	3.18
3	基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.77	2.80	2.78
4	学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	3.13	3.08	3.08
5	家庭学習の習慣が付いている。	2.52	2.39	2.42
6	自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	3.03	2.95	2.93
7	子どもと進路について話し合いができています。	2.91	2.96	2.83
8	思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.28	3.35	3.18
9	部活動（体育・文化）その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.56	3.46	3.46
10	学習と部活動の両立ができています。	2.84	3.02	3.01
11	学校の教育方針を理解している。	3.04	3.06	3.05
12	学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.29	3.47	3.40
13	ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.23	3.54	3.43
14	学校と家庭はうまく連携している。	3.04	3.33	3.23
15	大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.50	3.49	3.42

### <生徒>

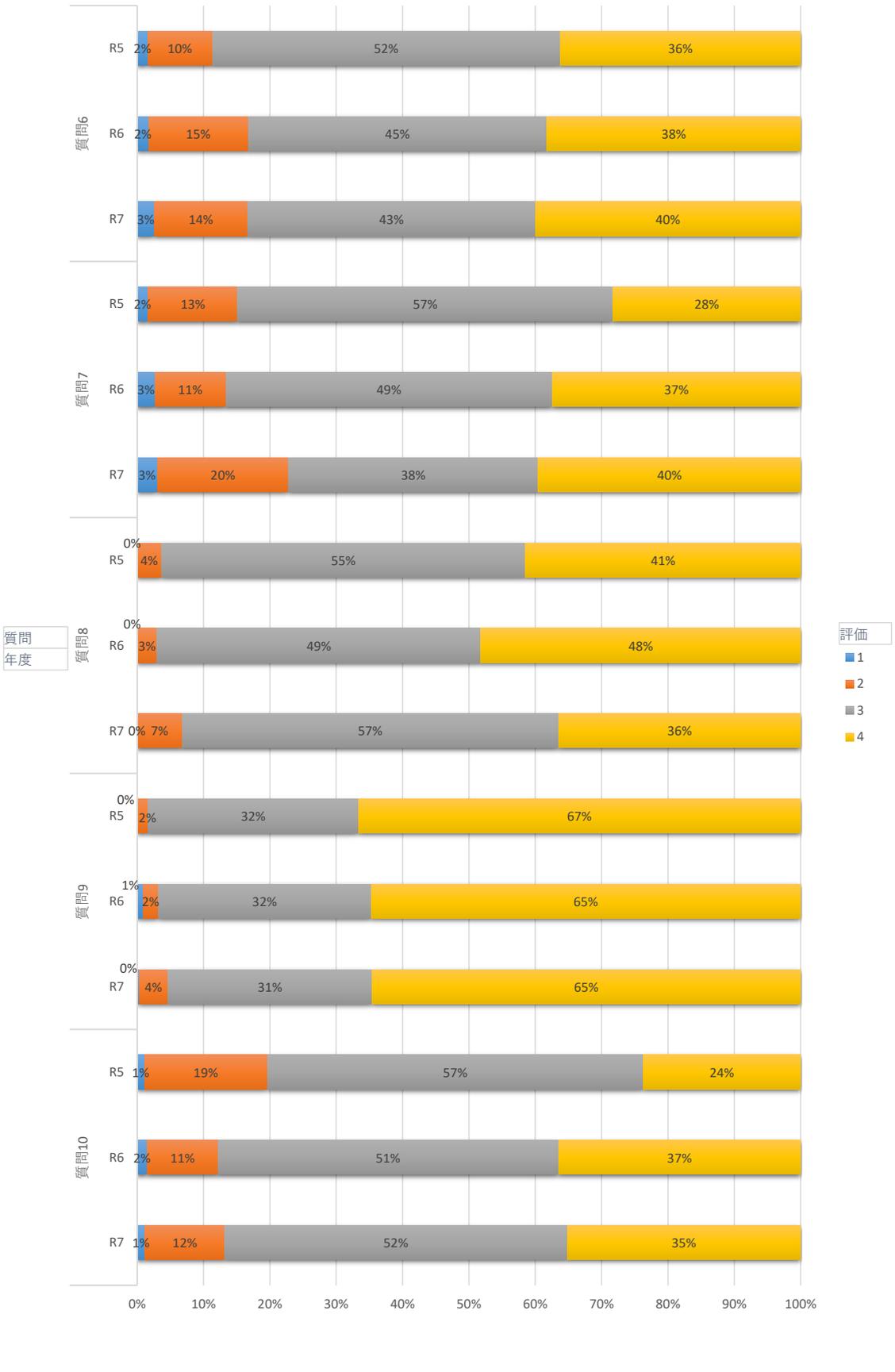
質 問 事 項		R5	R6	R7
1	学校の校訓を知っている。	3.35	3.24	3.20
2	学校に目的を持って登校している。	3.29	3.30	3.21
3	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.56	3.52	3.59
4	生徒会活動（専門委員会・行事・その他）に積極的に参加している。	3.15	3.36	3.19
5	学校行事等には楽しく参加している。	3.68	3.62	3.58
6	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.44	3.53	3.48
7	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.34	3.34	3.23
8	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.60	3.60	3.64
9	講演会や講話は役に立っている。	3.32	3.22	3.21
10	授業に前向きに取り組んでいる。	3.40	3.31	3.34
11	家庭学習を行っている。	2.42	2.27	2.12
12	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.51	3.37	3.20
13	分からないところ等を質問に行っている。	2.57	2.94	2.89
14	テストの成績以外の面（発表・課題提出等）でも学習の評価がなされていると思う。	3.14	3.31	3.29
15	進路に関する情報を十分得ている。	3.03	3.08	3.11
16	進路や悩み等について保護者とよく話をする。	3.14	3.08	3.06
17	部活動には積極的に参加している。〔対象生徒のみ回答〕	3.71	3.74	3.55
18	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.33	3.45	3.28
19	できるだけ地域の行事に参加している。〔R4は質問項目から除外〕	3.13	3.07	3.12
20	緊急時（火災・交通事故・不審者等）にどうすればよいかを知っている。	3.28	3.13	3.06
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 （「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む）	2.66	2.91	2.75

合計 / 評価

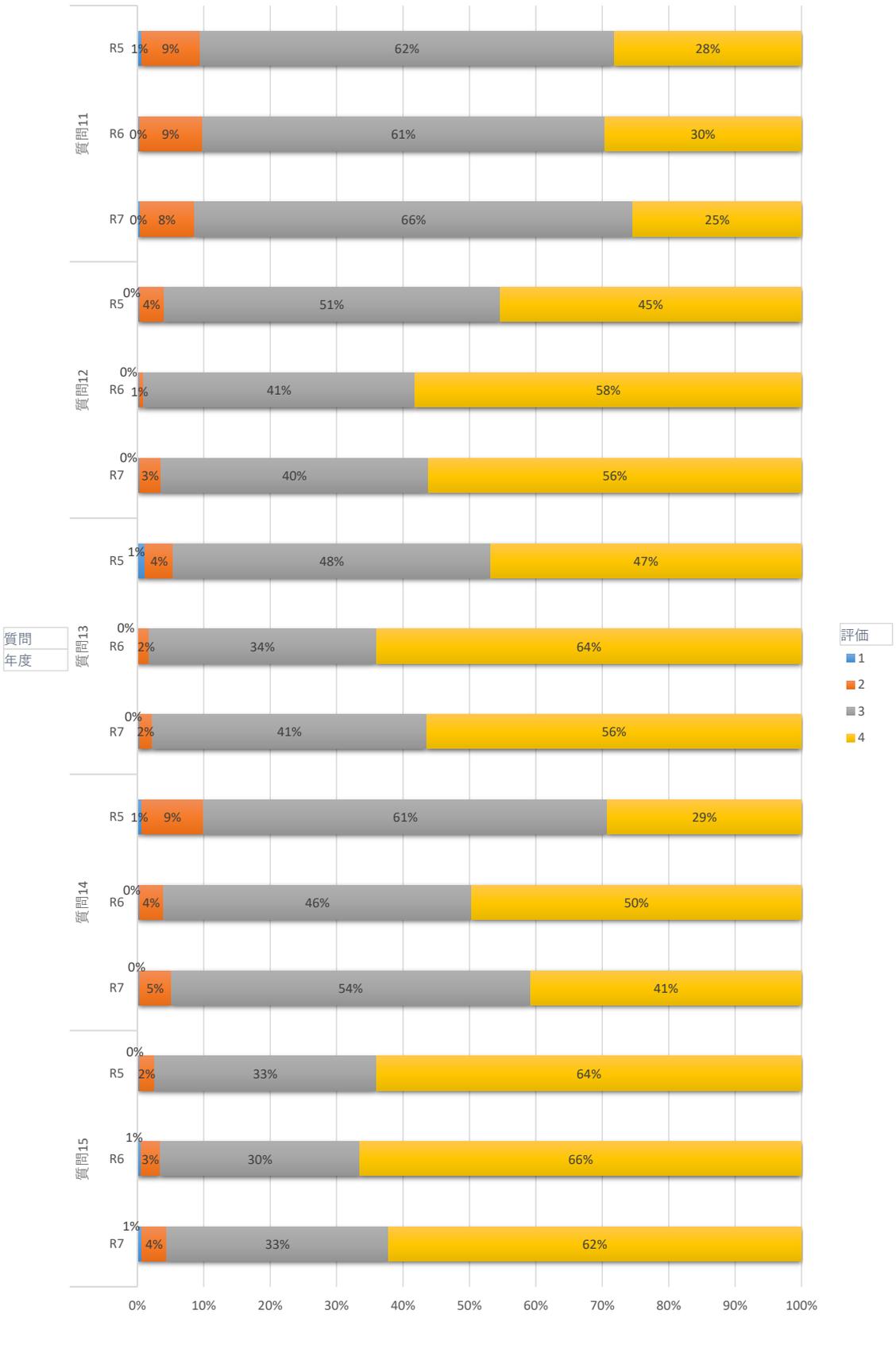
### 令和7年度学校評価（保護者）



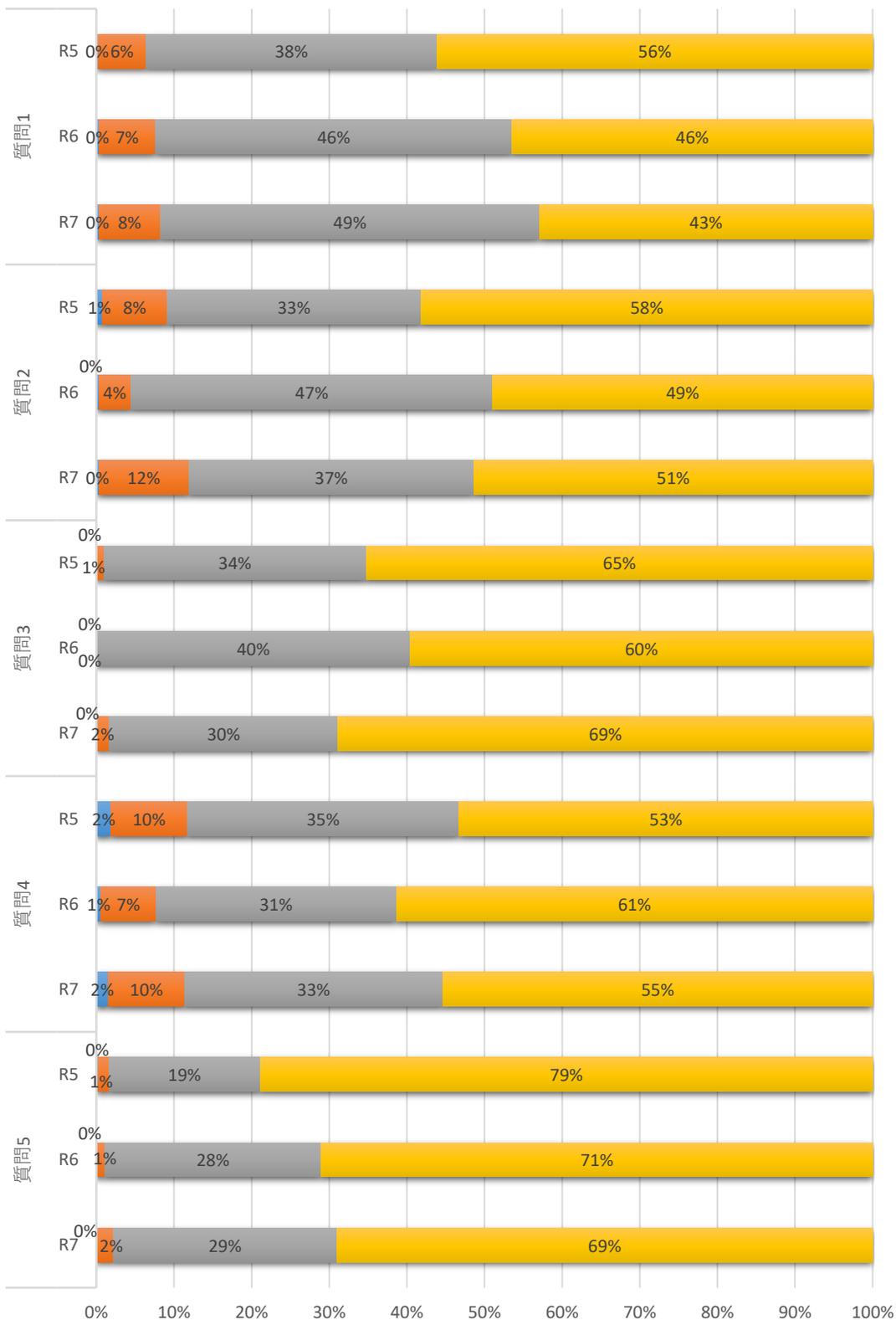
### 令和7年度学校評価（保護者）



### 令和7年度学校評価（保護者）



## 令和 7 年度学校評価（生徒）



評価

1

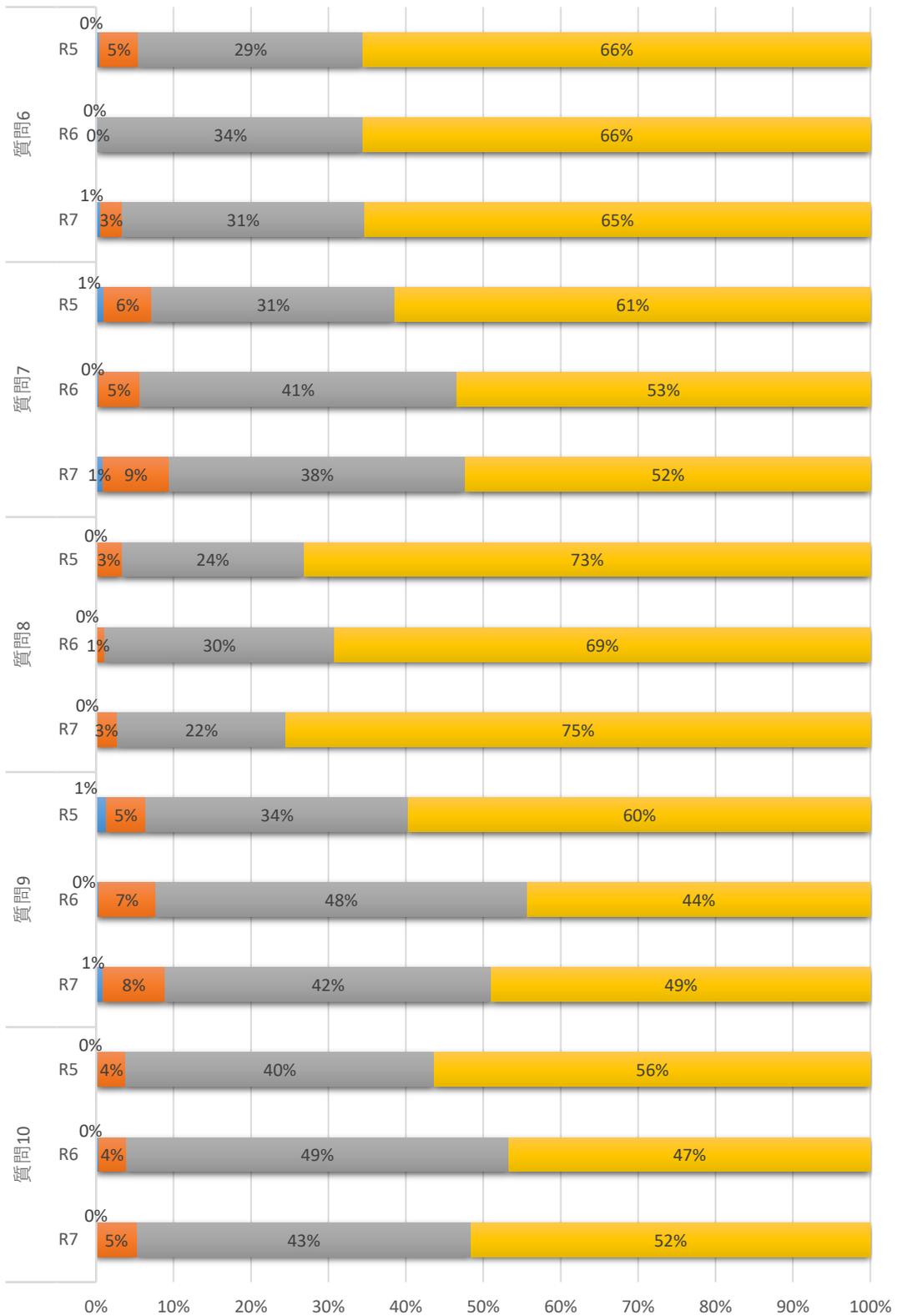
2

3

4

質問  
年度

## 令和7年度学校評価（生徒）

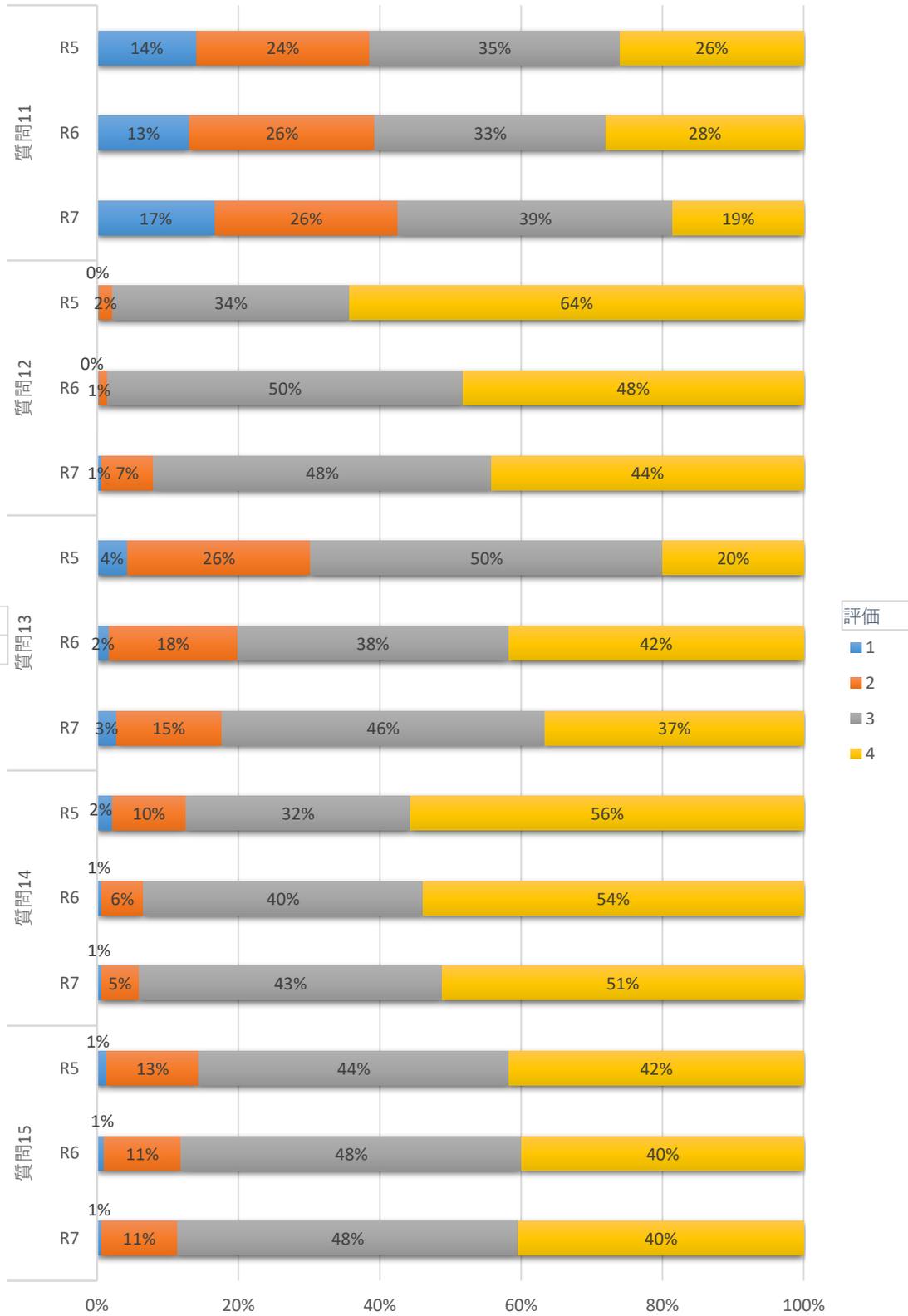


質問  
年度

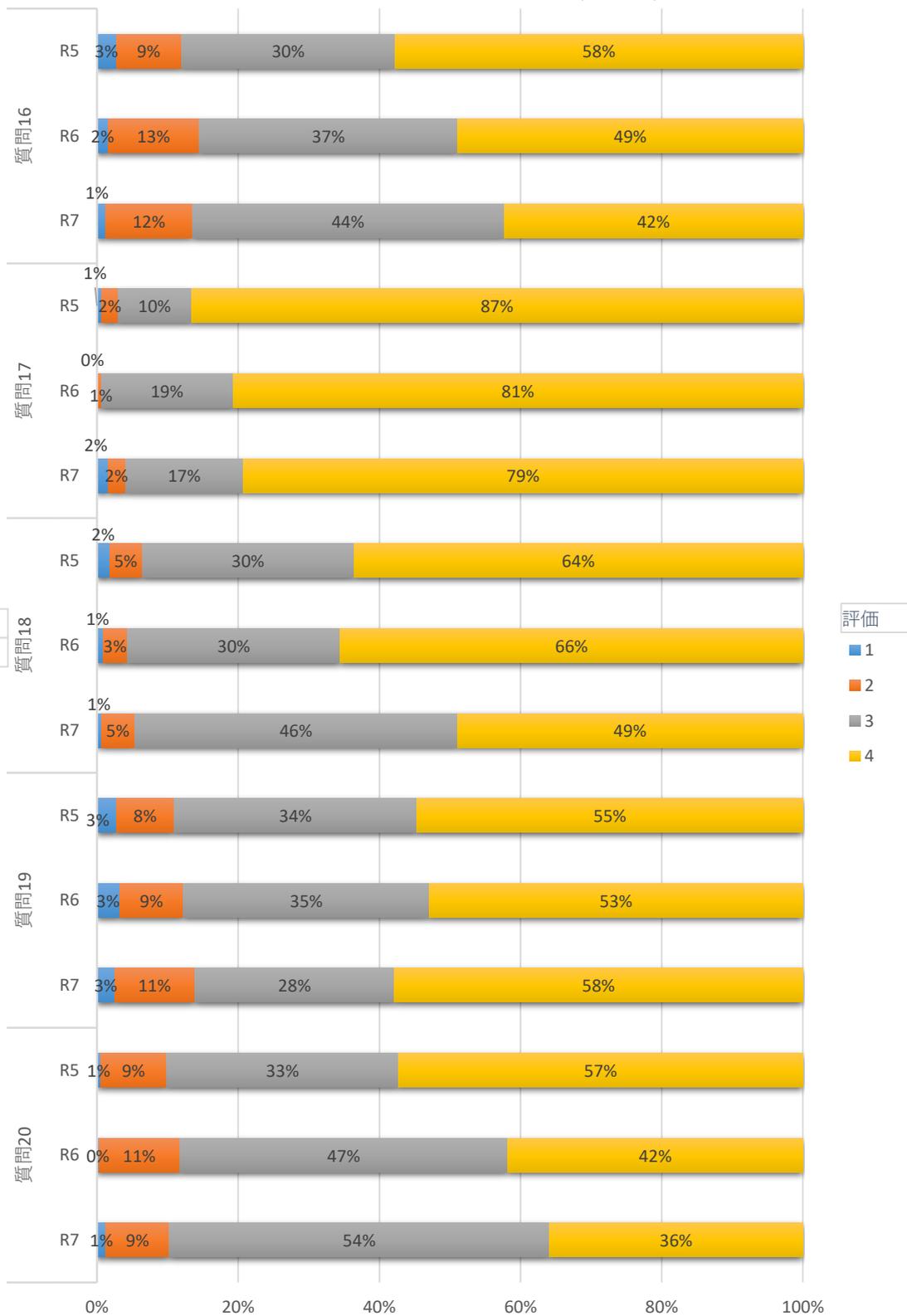
評価

- 1
- 2
- 3
- 4

### 令和7年度学校評価（生徒）

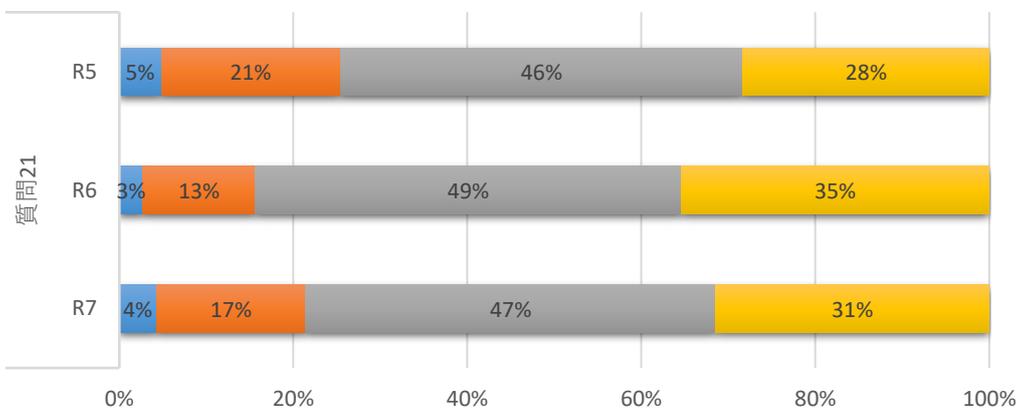


## 令和7年度学校評価（生徒）



合計 / 評価

### 令和7年度学校評価（生徒）



質問  
年度

評価

- 1
- 2
- 3
- 4

## 令和7年度 第2回学校評価 教職員用（最終）

※生徒や学校の実態を踏まえて、以下の質問項目に答えてください。

【評価】 4：十分達成している

3：おおむね達成している

2：どちらかという達成されていない

1：ほとんど達成されていない

①節度ある生活習慣の確立と品位ある豊かな人間性の育成		R5最終	R6最終	R7最終
1	生徒が校則等のきまりを自主的に守るよう指導している。	2.6	3.0	3.1
2	生徒がきちんとしたあいさつや正しい言葉遣いをするよう指導している。	2.7	2.9	2.9
3	生徒が正しい身なりをするよう指導している。	2.5	3.2	3.0
4	生徒が時間をきちんと守るよう指導している。	2.7	3.2	3.1
5	生徒会活動が活発に行われるよう支援している。	3.4	3.6	3.6
6	校外学習等を通して、生徒が見識を広めるよう支援している。	3.0	3.3	3.3
7	学校または学年において講演会等の充実を図っている。	3.1	3.3	3.4
②学力の充実・向上と進路指導の充実				
8	生徒に基礎的・基本的な学力が身に付くよう支援している。	2.7	3.1	3.0
9	生徒に予習や課題等の家庭での学習が習慣化するよう支援している。	2.4	2.7	2.8
10	添削指導等、生徒一人ひとりに行き届いた学習指導がなされている。	3.3	3.4	3.2
11	生徒一人ひとりに対応した的確な進路指導がなされている。	3.3	3.3	3.4
③人権教育の推進				
12	いじめ、偏見、差別を許さない態度が生徒に育つよう指導している。	3.1	3.3	3.4
13	生徒に「思いやりの心」が育成されるよう指導している。	2.9	3.2	3.2
14	命の大切さを理解し、自他ともに尊重し合う態度が生徒に育成されるよう指導している。	3.1	3.2	3.4
④健康の保持と体力の向上				
15	体育・スポーツ活動を通じて、健康の保持と、体力の向上が図られている。	3.3	3.4	3.5
16	生徒の心の居場所が保障できるような教育相談がなされている。	3.2	3.5	3.5
17	安全教育に努め、緊急時における対応について生徒に周知がされている。	3.0	3.1	3.2
⑤部活動の推進				
18	部活動において熱心な取り組みができるよう指導している。	3.1	3.2	3.4
19	部活動と学習の両立ができるよう支援している。	2.5	2.6	2.8
⑥学校環境の整備・充実				
20	教室の整備に努め、清潔で明るい教育環境づくりがなされている。	2.8	2.9	3.0
21	日常の清掃活動や美化活動を通して、美化意識の高揚を図っている。	2.6	3.1	3.0
22	節電・節水等を励行して、施設・設備を大切に公共心を育てている。	2.6	2.9	2.9
⑦家庭及び地域社会等との連携				
23	PTA活動・保護者面談・学校だより等で、保護者や地域との連携を図っている。	3.1	3.4	3.4
24	施設の開放等により、開かれた学校づくりに努めている。	3.2	3.4	3.5
25	地域の行事等への積極的な参加・協力がなされている。	3.1	3.3	3.2
26	中高の連携が図られている。	2.9	3.3	3.2
⑧その他				
27	互いに密に連絡を取り合い、組織的に職務遂行がなされている。	3.1	3.4	3.3
28	常に分掌・学年の目標を意識化し、その具体化と実践がなされている。	2.9	3.3	3.3
29	特別な支援を要する生徒への配慮がなされている。	3.2	3.3	3.4
30	【スクールポリシー】進路実現のため、わかる授業と成長を実感できる教育の実践	△	△	3.2
31	【スクールポリシー】探究活動による地域を知り、問題発見・解決能力、協働する力の育成	△	△	3.2
32	【スクールポリシー】中高連携の学校行事や部活動を通じた主体性や創造性の育成	△	△	3.2

## 令和7年度 学校評価 分析結果を踏まえた全体傾向と課題

### 1 生徒アンケートから

- ① 学校生活全般（1～9、17、18）の質問については、評価が3以上の高評価となっている。特に「3. 校則や社会のルールを守り、思いやりを持って生活している」「5. 学校行事等には楽しく参加している」「8. 学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる」「17. 部活動には積極的に参加している」で、評価が3.5以上と高い評価になっている。

学校生活全般において、充実した学校生活を送れていることが読み取れる。

- ② 学習関係（10、12、14）の質問については、評価が3以上と高評価となっている。授業に前向きに参加することで、学習の評価につながることを感じていることが読み取れる。

「11 家庭学習を行っている」「13 分からないところ等を質問に行っている」については全体的に3以下と低くなっている。特に3年生においては、進路達成の大事な時期にあたるが「家庭学習を行っている」の評価が2以下となっている。職員と情報を共有し、改善に向け対策を講じたい。

学力定着を図るためには、家庭学習の習慣化が必須であるため各教科で改善・工夫を継続していきたい。

- ③ 進路に関する事について「15 進路に関する情報を十分得ている」や「16 進路の悩み等について親とよく話をする」について、学年が上がるにつれ、評価が高くなっている。進路希望に沿ったコース分けや文理選択をきっかけに、早期から情報を与え、対策に取り組めるような工夫を継続していきたい。

- ④ 「18 先生は親身になって相談にのってくれる」について、3年生の評価が高い。3年生という進路実現の時期的な特性を踏まえ、先生方が親身に指導していただけていると考えている。小規模校ならではの本校の特色でもある。

- ⑤ 「21 政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている」については、18歳から投票できることを周知することをはじめ、定期的に選挙が行われるので、広報や関連する教科と連携し取り組んでいきたい。

## 2 保護者アンケートから

- ① 全体的に、学校に対しては良好な評価を得ている。個別の意見から大学の情報に関するリサーチ不足や検定に対する補助金の情報発信に対するご意見をいただいた。生徒・保護者への周知等をしっかり行いたい。
- ② 1、2年生においては、「6 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している」(1年：2.27、2年：2.89、3年：3.56)「7 子供と進路について話し合いができていく」(1年：2.35、2年：2.68、3年：3.38)が低い。合宿所で生活する生徒の割合が多いため、日頃話す機会をもてないことも要因の一つと考えられる。今年度6月に、学校において話し合いができる時間を設けた。今後も設定し、話し合いの機会を増やしたい。ただし、学年が上がることで生徒及び保護者の意識が向上していることは間違いない。引き続き1年次のコース分けや文理選択をきっかけに、情報を提供し、早期から対策に取り組めるような工夫をしていきたい。
- ③ 「13 ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている」では、平均3.43と高い評価を得ることができた。ホームページの月行事の更新、学校行事のアップなど、積極的に取り組んでいる。また、学校の安心安全メールを活用し、学年だより、保健だより等の情報発信も継続しておこなっていききたい。
- ④ 「12 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる」「15 大崎は地域の学校として地域との関りを大事にしている」については、3.40以上の高い評価となっている。先生方が生徒に寄り添い、親身に指導していただけている結果と考えている。小規模校ならではの本校の特色でもある。また、大崎中学校との合同行事の充実や地域のボランティア活動等への参加促進を図りたい。

## 3 その他

- ① 学年、生徒支援部を中心に保護者との連携を密にし、状況によってはSC、専門機関と連携し手厚い指導を心がけたい。今後も職員全体で情報を共有し、こまやかな配慮をしながら対応していく。
- ② 少数意見であっても真摯に対応することを心掛け、迅速な対応に努めたい。